

人と人の接触機会を減らすことを念頭に 感染症対策を進め、事業の継続を図っていく



(社員向けの対策ハンドブック)

- ✓ 社員向けに独自の対策ハンドブックを作成
- ✓ 来訪客・社員ともに検温と手指消毒を徹底
- ✓ 社有車も、使用前に念入りに消毒を実施

— 感染拡大に伴う影響及び対策についての考え方を教えてください。

社内的には、大人数での会議・会合・打ち合わせができなくなったこと、営業面では集客を伴うイベントやキャンペーンを打てなかったことが大きな影響となりました。

感染拡大防止への取組としては、人と人の接触機会を減らすことにより、感染リスクの低減を図ることを基本としています。

— 具体的な感染拡大防止対策について教えてください。

当社では、ガソリンスタンドを中心としたエネルギー事業をはじめ、自動車や資源のリサイクルなど多様な事業を行っております。業務によって社員の動きが異なりますが、その中で統一した対策を行うため、独自の「新型コロナウイルス対策ハンドブック」を作成し、全員が携帯しています。このハンドブックでは、体調のチェック表、発熱時の対応、感染拡大防止のための行動などについて簡素にまとめました。

— 社内においては、どのような対策を行っているのでしょうか。

事務所の入口受付にはサーモグラフィカメラを設置して、来訪者の検温を行っているほか、手指消毒をお願いしています。社員通用口も同じ仕様となっており、体温が37.5℃以上あった場合は入室せず、ハンドブックに従って上司に報告し、医療機関を受診することになっています。

執務室においては、飛沫感染防止のため、デスクを一つおきに使用するとともに、向かい合うデスクの間にビニールシートを設置しているほか、隣り合って業務を行う際にはパーテーションを設けています。

また、定期的にすべての窓を開放して換気を行っております。

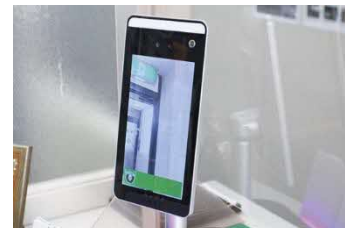
— そのほかにもどのような取組を行っていますか。

社有車を使用する前には、社員が車内を念入りに消毒しています。そのほか、感染拡大防止対策として、事業によっては可能な限り出社時間を分散しております。

また、車検の受付などお客様が長時間滞在する店舗においては、マスク着用・手指消毒をお願いし、北海道コロナ通知システムの登録も促しています。

社会のインフラの一翼を担う企業としての自覚を持ち、さらに対策に努めて業務に支障が出ないよう取り組んでいきます。

(受付のサーモグラフィカメラ)



(来訪客に手指消毒を呼びかけ)



(デスクは一つおきに使用)



(社員通用口の検温・手指消毒)



【企業プロフィール】

名称: 茂田石油株式会社
 本社: 旭川市
 業種: 小売業
 概要: 昭和37年創業。ガソリンスタンド経営等のエネルギー事業をはじめ、自動車整備や自動車リサイクル、資源リサイクル事業などを、多角的に展開している。
 H P : <https://www.moda.co.jp/>
 TEL : 0166-51-8811